

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

28年7月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	63,766	63,766	179,816	179,816	30,676	145,402	8,778	2.08	2.08	1.24	1.24
19歳以下	1,444	6,591	2,880	18,479	625	2,040	133	2.31	10.55	1.41	9.06
20～24歳	6,866	7,428	18,308	20,744	3,067	13,226	789	2.24	2.42	1.38	1.57
25～29歳	9,468	7,314	26,369	20,515	4,117	18,812	981	2.30	1.78	1.40	1.09
30～34歳	7,462	6,928	22,029	19,474	3,245	15,809	863	2.30	2.13	1.39	1.23
35～39歳	6,516	6,065	18,948	17,074	3,068	14,487	853	2.12	1.98	1.31	1.18
40～44歳	6,897	5,550	19,769	15,622	3,548	16,887	1,166	1.94	1.56	1.17	0.93
45～49歳	6,247	5,217	17,913	14,738	3,459	16,497	1,150	1.81	1.51	1.09	0.89
50～54歳	5,136	5,155	14,461	14,557	2,834	13,487	863	1.81	1.82	1.07	1.08
55～59歳	3,995	5,147	12,380	14,539	2,103	11,063	663	1.90	2.45	1.12	1.31
60～64歳	4,072	4,424	13,446	12,772	2,055	11,841	728	1.98	2.15	1.14	1.08
65歳以上	5,663	3,947	13,313	11,302	2,555	11,253	589	2.22	1.54	1.18	1.00

年齢計	63,766	63,766	179,816	179,816	30,676	145,402	8,778	2.08	2.08	1.24	1.24
24歳以下	8,310	14,019	21,188	39,223	3,692	15,266	922	2.25	3.80	1.39	2.57
25～34歳	16,930	14,242	48,398	39,989	7,362	34,621	1,844	2.30	1.93	1.40	1.16
35～44歳	13,413	11,615	38,717	32,696	6,616	31,374	2,019	2.03	1.76	1.23	1.04
45～54歳	11,383	10,372	32,374	29,295	6,293	29,984	2,013	1.81	1.65	1.08	0.98
55歳以上	13,730	13,518	39,139	38,613	6,713	34,157	1,980	2.05	2.01	1.15	1.13

年齢計	63,766	63,766	179,816	179,816	30,676	145,402	8,778	2.08	2.08	1.24	1.24
44歳以下	38,653	39,876	108,303	111,908	17,670	81,261	4,785	2.19	2.26	1.33	1.38
45歳以上	25,113	23,890	71,513	67,908	13,006	64,141	3,993	1.93	1.84	1.11	1.06

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。